

高校生がアートで  
町の安全を守る！！

## 熊野高等学校 芸術類型の生徒が 小学生と一緒にストップマットを設置します ～「ふでりんと共に導く交通安全プロジェクト」～

熊野高等学校芸術類型アートディレクションコースは、令和6年度に新設された広島広域都市圏の地域貢献人材育成支援事業（高校版）の補助金を活用して、9月から熊野町と連携しながら、交通安全プロジェクトを展開しています。

この度、特に町内で注意が必要な場所（歩道）へ貼る「ふでりん」（熊野町の観光PR大使）のストップマット（交通安全シート）を制作しました。海田警察署の方も同席して、熊野第四小学校の児童と一緒に設置作業を行います。

- 1 実施日 令和6年12月3日（火） 13時35分～14時20分 ※雨天時は12月5日（木）
- 2 場所 広島県立熊野高等学校（安芸郡熊野町川角五丁目9番1号）の正門付近
- 3 参加者 熊野高等学校（アートディレクションコース）生徒  
及び 熊野第四小学校6年生28名
- 4 内容 歩道へのストップマット（交通安全シート）の設置
- 5 プロジェクトの目的  
熊野町内の通学路は裏道も多く、児童・生徒と車両の接触事故も発生している。ストップマットの制作・設置により、歩行者（特に児童・生徒）の交通安全意識を高める。
- 6 スケジュール
  - ・熊野町内の小中学校で交通事故の危険性を感じる場所についての聞き取り調査（9月）
  - ・聞き取り調査の結果をもとに、高校生が図案のデザイン、設置現場の確認・抽出（9月）
  - ・道路管理者とストップマット設置の相談・調整・申請（10月）
  - ・危険箇所にストップマットの設置（11月下旬～12月）
  - ・熊野町通学路交通安全プログラム成果報告（熊野町教育委員会、熊野高等学校、海田警察署、道路管理者等）（1月）
- 7 その他 取材を希望される場合は、事前に、熊野高等学校まで連絡してください。

